

第9回「税に関する絵はがきコンクール」入賞作品



熊谷市長賞



深谷市長賞



寄厩町長賞

目次

- 1 頁……表紙
第9回「税に関する絵はがきコンクール」
入賞作品
- 2 頁……会長訪問記「株式会社たべい」 田部井透様
- 3 頁～5 頁 税務署より 熊谷税務署
- 6 頁～7 頁 県税事務所より 埼玉県熊谷県税事務所
- 8 頁……税理士会より
関東信越税理士会 熊谷支部 中村文男税理士
- 9 頁……支部事業報告 妻沼支部
- 10 頁……事業報告 熊谷法人会
- 11 頁……事業報告 熊谷法人会
- 12 頁……事業報告 熊谷法人会
- 13 頁……事務局日誌・お知らせ 熊谷法人会
- 14 頁……全面広告

福利厚生制度「チャレンジ100」推進中

法人会
消費税期限内納付
推進運動

会長訪問記

会長訪問

株式会社たべい 代表取締役 田部井 透 様

今回、石山会長は8月6日(火)に、田部井透氏が代表取締役として経営されております「株式会社 たべい」様を会社訪問致しました。



石山会長 田部井社長

石山会長

本日は、ご多用のところお時間を頂きありがとうございます。田部井社長におかれましては、昨年5月の役員改選に伴い、当会の理事に就任していただいております。まず、御社の経営方針や理念についてお聞かせ願えますか。

田部井社長

当社の経営方針、つまりはその土台となっている社訓についてお話しします。創業者が作ったものですが、私自身も会社経営の指針として大事にするとともに、スタッフと共有を図り、従業員一同でお客様ファーストを心掛けております。

その社訓とは、

1. 信用は無限の資本なり
2. 奉仕は先に、利は後にせよ
3. 笑顔で迎え感謝で送る

この3つの社訓を根幹に、従業員一丸となって当社の方向性を保っていきたいと考えます。

石山会長

社訓を大事にしてきた風土が従業員に浸透し、お客様ファーストに繋がっているんですね。創業のきっかけ話等があれば、お聞かせいただけますか。

田部井社長

祖父が、昭和2年2月に燃料供給を生業とし創業。私は3代目となります。当時の燃料は薪や練炭であり当初の東京駅舎の煉瓦で知られる日本煉瓦製造の煉炭を、祖父と曾祖父が真っ黒になりながら、各家庭に配って回っていると聞いています。昭和27年8月の法人設立の頃、LPガス配送が主流となり、その後、昭和60年前後に会長が水道工事に参入をしています。

一方で、私は、別の道を目指しておりました。母の助言により、設計士へ方向転換し、大学も建築学科に進学。卒業後、当時の伊藤忠燃料に就職した私は、広島へ4年半修業に出ました。この頃、オール電化が出始めた時代でしたが、多くのLPガス販売事業者は、楽観視しており、それに対して対応策を行っていませんでした。その結果、現在、多くの家庭はオール電化であり、LPガス事業者は、非常に厳しい経営を強いられています。私自身は、この経験を活かすことを胸に、28歳で当社の後継者として戻ってきました。

石山会長

広島への武者修行、お疲れ様でした。後継者としての第一歩を踏み出した、そのお話をもう少しいただけますか。

田部井社長

会社へ戻った私は、まずは当社の事業ウエイトの見直しに着手しました。エコキュート、オール電化の時代を

先読みし、それまでの売上比率の割合、つまり、LPガスと水道工事の割合を、LPガスの比率を下げることなく、運転させることをミッションとしました。そこで、その当時、自宅の建築で、住宅元請の古郡ホームと連携をいただき、これが住宅の給排水・空調工事に参入するきっかけとなりました。そこからは、弊社の社訓を基に、工事だけでなく、工事監督さんや営業さんとコミュニケーションを取りながら、いかに信用して頂ける仕事を行うかを社員一同、徹底して行っています。

現況の事業ウエイトでは、LPガスが2割、給排水・空調が主力(住宅7:非住宅3)、そして、外注を活かしながらの土木工事と、しっかりと棲み分けが出来ています。住宅部門では東北地域を主体に、年間90~100棟の給排水・空調工事に携わっています。

石山会長

武者修行の成果や、地縁・人縁による事業の広がりがあってとてもいいですね。ここで、今考えていることをお聞かせください。

田部井社長

まずは、今のベース、基盤をしっかりと保っていくことが第一義です。基本路線を一步一步着実に、13名の従業員とともに留まることなく歩みを進めていきたい、そう思っています。

石山会長

基本路線を着実に、目標を持っていくことが重要ですね。今までのお仕事での苦労話等があったらお聞かせいただけますか。

田部井社長

そうですね、苦労はしたことがないと言いましょるか、苦労を苦労と思わずこれまでやってきたのかもしれない。苦労は次につながる、大変だから今があるといった感じですね。

石山会長

仕事への熱を感じます。それでは、座右の銘についてお聞かせいただけますか。

田部井社長

座右の銘と言われれば、社訓を大事にしながら、①生を得ることは事を成すことなり、②現状維持は衰退である、この2つの言葉をこれからも大切に事業を展開し仕事に熱を注いでいきたい、そう考えております。

石山会長

ありがとうございます。最後に法人会についてお聞かせ願えますか。

田部井社長

個人的には、法人会ならではの、様々な業態の方々との交流や接点の機会を作って欲しいと思いますし作っていきたくとも考えています。

石山会長

本日はお忙しい中、貴重なお時間をありがとうございます。法人会はよき経営者を目指すものの団体です。当会理事として、また青年部会副会長として法人会の活性化と当会へのご協力をお願い申し上げますと共に、御社の益々のご発展をご祈念申し上げます。



着任のご挨拶

熊谷税務署長 窪田 剛



この度の人事異動で熊谷税務署長を拜命しました窪田でございます。

公益社団法人熊谷法人会の皆様方には、日頃から税務行政に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

げます。

熊谷税務署が管轄しております、熊谷市、深谷市及び寄居町は、荒川や利根川水系の豊富な水資源に恵まれた肥沃の地であるとともに、埼玉県北部における産業流通の拠点であります。

また、当地域は、本年7月から新一万円札の顔となった近代日本経済の父である渋沢栄一翁や日本で最初に公認女性医師となった荻野吟子をはじめとする多くの偉人を輩出しているほか、国宝の歙喜院聖天堂など貴重な文化財が保存されている歴史的にも文化的にも素晴らしい土地柄であります。

このような地の署長として勤務できる機会を得られたことを大変嬉しく、光栄に感じているところであります。

貴法人会におかれましては、「税のオピニオンリーダーとして、地域社会への貢献、広域的な交流と租税教室を通じて「元気な企業経営者」を力強くサポートし、2市1町の良き経営者を目指すものの団体である」を基本的方針とされ、税の啓発活動、税制提言活動等様々な事業活動を展開されておられます。

また、「自主点検チェックシート」を活用した企業の税務コンプライアンス向上のための取組を通じて、正しい税知識の普及や納税意識の高揚に関する啓蒙活動に積極的に取り組まれているほか、青年部、女性部を中心に「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」等租税教育の充実に積極的に取り組んでいただいております。

ります。さらに、エコキャップ回収運動等の社会貢献活動にも熱心に取り組み、会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と、企業経営並びに地域社会の健全な発展に大きく貢献されておられます。

このことは、石山会長をはじめとする法人会各役員の皆様の卓越したご指導の下に、傘下会員の皆様が一致協力してご尽力されている賜物であり、改めて敬意を表しますとともに心より感謝申し上げる次第であります。

さて、国税当局では、令和5年6月に「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション—税務行政の将来像 2023—」を公表し、従前の「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収の効率化・高度化」に加え社会全体のDX推進への貢献を図る観点から、新たに「事業者のデジタル化促進」に取り組むことを掲げ、税務手続のデジタル化と併せて、事業者の業務のデジタル化を促す施策を進めています。法人会の皆様には、申告書のみならず財務諸表等の添付書類も含めたe-Taxの利用をお願いしますとともに、納税や納税証明書オンライン請求により、来署することなくご自宅等から手続きを行うことができますので、ぜひご利用いただければと思います。

また、時代に対応しつつ、国税庁の使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」を果たしていく所存ではありますが、私どもの力のみでは自ずと限界があり、法人会の皆様方に税務行政の良き理解者としてお力添えいただくことが必要不可欠であります。どうか、今後ともなお一層のご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人熊谷法人会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝並びに会員企業のご繁栄を心からご祈念申し上げまして、着任の挨拶とさせていただきます。

税務署より

法人税の電子申告は 4社に3社が ALL e-Tax です！！

国税庁では、納税者や税理士の皆様の利便性向上と税務行政の効率化のため、添付書類（財務諸表や勘定科目内訳明細書等）を含めたe-Tax（ALL e-Tax）を推進しています。



ALL e-Tax のメリット

業務の効率化



発送の手間や税務署へ行く手間を解消

ペーパーレス化



書類の保管場所が不要
遠隔地でも書類が確認可能

コスト削減



郵送料、印刷代、交通費の削減



法人税の電子申告のQ&A

01

添付書類を含めたe-Tax（ALL e-Tax）の利用はどのくらい進んでいますか？

法人が主要な別表や財務諸表など、申告に添付すべきものとされている書類をe-Taxで送信した割合は **74.1%**（令和4年度）です。

02

e-Taxで送信できる添付書類のデータ形式は決まっていますか？

法令により、提出する書類ごとにデータ形式が定められています。
 ◇財務諸表 **XBRL形式・CSV形式**
 ◇勘定科目内訳明細書 **XML形式・CSV形式**

※ 上記の添付書類はPDF形式による提出が認められていません。

03

CSV形式で財務諸表を作成し、e-Taxで送信する方法を教えてください。

「[国税庁動画チャンネル](#)」
に動画を掲載しています。

※ 財務諸表データの提出方法については裏面をご覧ください。

YouTube
「[国税庁動画F+T+R](#)」



Check



財務諸表データの作成方法

〔「会計ソフト」と「税務(申告)ソフト」の互換性に応じた対応〕

パターン① ソフト間に互換性がある

**税務(申告)ソフトからe-Taxに送信することができます!!**

※ 会計ソフトからのデータの出力方法や税務(申告)ソフトへの取り込み方法は、ご利用のソフト会社にお問い合わせください。

パターン② ソフト間に互換性がない

**標準フォームを活用し、CSV形式のデータを作成します。
作成後、e-Taxソフトからe-Taxに送信することができます!!**

※ ご利用の税務(申告)ソフトによっては、国税庁標準フォームに加工した財務諸表データ(CSV形式)を取り込んで送信することも可能です。

Check



財務諸表データのe-Tax送信方法

パターン① 申告データと同時送信



パターン② 申告データ送信後にe-Taxソフトで追加送信



※標準フォームの場合はCSV形式

詳しくは、**e-Taxホームページ**を
ご覧ください。

財務諸表データの送信



県税事務所より

法人県民税及び法人事業税・特別法人事業税

又は地方法人特別税納付書について

法人県民税及び法人事業税・特別法人事業税又は地方法人特別税の納付のため、埼玉県ホームページでは、表計算ソフト(エクセル)を使用した「納付書作成ファイル」を掲載しています。

<使用方法>

法人県民税及び法人事業税・特別法人事業税又は地方法人特別税納付書作成ファイルの使用方法 (Ver.2023.5.16)

☆納付書作成の注意点

このエクセルファイルは、「使用方法(本シート)」、「入力用」及び「印刷用」の3つのシートに分かれています。

必ずこのシートをお読みになってからご使用ください。

- ① 「**入力用シート**」を開き、入力項目欄(黄色部分)に入力又はリストボックスから選択をしてください。
入力項目欄以外は入力できません。
- ② 「**印刷用シート**」を開き、印刷してください。
*印刷用シートは、印刷するためのだけのシートです。入力することはできません。
- ③ 「領収証書」、「納付書」、「領収済通知書」がA4用紙1枚に印刷されるように設定してあります。
- ④ 必ず、「領収証書」、「納付書」、「領収済通知書」に記載された税額等が一致しているか確認し、3枚1組で使用してください。
余白を実線の位置で切り取り、納付場所へお持ちください。
*納付書の点線については、切り取らず、お持ちください。

※ この納付書は、1,000億円以上の納付には対応していません。

【納付場所及び問い合わせ先】

「県税の納付場所」に記載されている金融機関又は郵便局で納付してください。

「県税の納付場所」→クリック

「県税事務所の問い合わせ先」→クリック

入力例・印刷例は次ページ ⇒

- 埼玉県ホームページ (<https://www.pref.saitama.lg.jp/>) では、県税に関するホームページで掲載可能な各種様式を掲載しています。なお、「納付書作成ファイル」は下記の方法によりダウンロードできます。

- ① キーワードで検索 → いずれかで 検索
- ② ページ番号で検索 ←

お問合せ先 熊谷県税事務所 TEL 048-523-2036

税理士会より

定額減税について質問の多い事項

関東信越税理士会 熊谷支部 中村 文男



令和6年度税制改正に伴い、令和6年分所得税について定額による所得税の特別控除(定額減税)が実施されています。そこで私の顧客から問い合わせ(法人が支払う給与の定額減税について)があった事項について

まとめました。

定額減税の対象者は、居住者で、令和6年分の合計所得金額が1,850万円以下(給与所得のみの場合年収2,000万円以下、調整控除の適用を受ける場合は2,015万円以下)である人です。

定額減税額は、所得税が30,000円、住民税が10,000円(合計40,000円)に納税者本人と同一生計配偶者と扶養親族(年少扶養親族を含む)の合計人数を乗じた額です。

住民税は法人の場合特別徴収で行われており、市町村が計算し通知が来ます。通知書には令和6年は6月分の給与支払いの際に特別徴収は行わず、本来の住民税の金額から定額減税を控除した残額を令和6年7月から令和7年5月までの11回に分けて毎月徴収するよう記載されています。

所得税は法人が令和6年6月1日以降の最初の給与等が対象で、給与や賞与を支払う際に通常通りに算出した源泉徴収税額から定額減税額を控除します。控除の方法は、月次減税(源泉徴収税額から毎月ごとに定額減税分を控除)です。

質問の多かった事項

1. 定額減税しきれないと見込まれる方への給付金(調整給付)

納税者本人と扶養親族(配偶者を含む)の数

から算定される減税額が定額減税を行う前の所得税額・住民税額を上回上回っており、定額減税しきれないと見込まれる場合は、個人住民税を課税する市町村が定額減税しきれない差額を給付します。

2. 法人から支給される給与の他に公的年金ももらっている場合

公的年金等は支払者のもとで定額による減税額の控除が行われますが、主たる給与の支払者のもとでも定額減税の適用を受けることになります。給与等と公的年金等との定額減税の重複控除については、確定申告で最終的な年間の所得税額との精算が行われることとなりますが、重複控除されていることだけをもって、確定申告の義務は発生しません。

3. 法人の役員などで、合計所得金額が1,805万円を超える人

合計所得金額が1,805万円を超える人であっても、主たる給与の支払者のもとでは、令和6年6月以降の各月において、給与等に係る控除前税額から行う控除(月次減税)の適用を受けることになります。合計所得金額が1,805万円を超える人は年末調整の対象となりませんので、確定申告で最終的な年間の所得税額と定額減税額との精算を行うこととなります。

注意点

定額減税額を計算する場合、納税者本人、同一生計配偶者、扶養親族の人数の合計額ですが、扶養親族の人数には年少扶養親族も含まれます。一方、確定申告の扶養控除は年少扶養親族が含まれませんので注意してください。

「公益事業・会員親睦事業」2つの柱

寄稿者：妻沼支部 支部長 島田 重利



5月に開催された定時総会も無事終わり、早いもので今年度も上半期が過ぎようとしています。

そこで、今期の支部事業を振り返ると去る6月27日(木)に役員

会を開催しました。当日は18名の出席者のなか、今年度も公益事業並びに会員親睦事業の実施について承認をいただき併せて2つの事業の設営等協力要請も行った次第です。

具体的には、公益事業を来る10月26日(土)に熊谷市妻沼中央公民館大ホールで地域社会貢献講演会として位置づけ開催に向けて検討中です。

尚、講師には今夏のパリオリンピック開催後ということもあり岩崎恭子氏(元競泳日本代表)を招いて「泳縁(えいえん)～金メダル獲得後の挫折と学び～」と題してご講演を頂戴する予定です。

更に、今回は公益事業としては「第10回目」となる節目の事業でもあり、受講対象者を健常者だけではなく幅広く誰でも参加できることを意識し「手話対応も取り入れた講演会」として開催できるよう調整中であります。

また、会員親睦事業については9月11日(水)に県外日帰り研修会を浅草の東洋館スペシャル寄席「漫才特選会」をメインに企画しましたが、本誌の発刊となる頃にはこの事業については過去形となることとお許しください。

以上、2つの事業を柱に妻沼支部では公益法人化後、コロナ禍は除き10年間継続的に事業を行ってきました。その成果と言うと大袈裟かもしれませんが、公益法人化後毎年減少傾向であった支部会員数が令和6年7月末日現在ではありますが前年対比「+4」という実績になっています。

この実績を踏まえ、これからも会員の皆様や地域に目を向け地道な事業展開を図っていく所存です。



昨年度の日帰り研修会



昨年度の河合敦先生講演会

事業報告

《決算期別税務研修会開催》令和6年6月5日(水) PM1:30~PM3:00 場所:さくらめいと

6月5日(水)に決算期別研修会を開催し、17名にご参加頂きました。講師には熊谷税務署鈴木上席国税調査官をお迎えし、研修会を開催しました。



講師:鈴木上席国税調査官



会場内の様子

《新設法人説明会開催》令和6年6月24日(月) PM1:30~PM3:00 場所:さくらめいと

6月24日(月)に新設法人説明会を開催し、当日は10名にご参加頂きました。講師には熊谷税務署栗野財務事務官をお迎えし、研修会を開催しました。



講師:栗野財務事務官



会場内の様子

《女性部会第12回事業報告会開催》令和6年5月28日(火) PM2:00~PM4:00 場所:熊谷市立商工会館

5月28日(火)に熊谷税務署坂主署長、中村副署長、山口統括官、鈴木上席官、大同生命保険株式会社熊谷営業所長、熊谷法人会から石山会長、山口青年部会長をお招きし女性部会事業報告会を開催致しました。報告会終了後、熊谷税務署中村副署長による「税務研修会」を開催しました。



栗原部会長挨拶



坂主署長ご挨拶



石山会長挨拶

《青年部会第12回事業報告会開催》令和6年6月13日(木) PM2:00~PM4:00 場所:埼玉グランドホテル深谷

6月13日(木)に熊谷税務署坂主署長をはじめとした4名の皆様、関東信越税理士会中野熊谷支部長、大久保青年部長、大同生命保険株式会社熊谷営業所長、熊谷法人会からは石山会長をはじめとした3名をお招きし、青年部会事業報告会を開催致しました。報告会終了後、熊谷税務署中村副署長による「税務研修会」を開催しました。



山口部会長挨拶



中野支部長ご挨拶



中村副署長ご講演

事業報告

《定額減税説明会開催》令和6年4月開催：さくらめいと 5月開催：熊谷市立商工会館

4月26日(金)にさくらめいと会議室において、熊谷税務署と連携をいただき、令和6年度税制改正に伴う「定額減税(源泉所得税関係)説明会」を開催しました。当日は、午前10時と午後2時からそれぞれ1時間の説明会で、講師は熊谷税務署栗野事務官にご対応いただきました。

5月17日(金)にも熊谷市立商工会館で同様の説明会を行った「定額減税説明会」ですが、4月開催分は32名、5月開催分は31名と数多くの参加をいただきました。



講師：栗野財務事務官



会場内の様子(さくらめいと)



会場内の様子(熊谷市立商工会館)

《経理の基本と実務セミナー開催》令和6年7月8日(月) 場所：さくらめいと

7月8日(月)にさくらめいと会議室において、講師に石川和男先生をお招きし、「経理の基本と実務セミナー」と題した経営特別セミナーを開催しました。当日は、講師の石川先生に簿記の基本的な知識を始め、経理の流れや決算書の読み方についてわかりやすく説明いただきました。

経理に携わっている方を中心に30名が参加され、新人からベテランまでの皆さまが、熱心に講義を聞き入っている、そのような実務セミナーでした。ご参加いただきまして、ありがとうございました。



講師：石川和夫先生



会場内の様子

女性部会県外視察研修会

女性部会では、6月19日(水)に県外視察研修会を実施致しました。今回は日帰りの行程で、好天の中を鎌倉・江ノ島方面を訪ね、中でも新江ノ島水族館の視察では、皆様にとって癒しの時間となりました。

また、車中では当会の現況についての説明とDVD研修を実施。ご参加いただいた30名、皆様の交流が図られ、有意義な視察研修となりました。



事業報告

地域社会貢献活動

租税教室

熊谷法人会青年部会・女性部会の皆様により、熊谷市内2校、寄居町内3校の小学校5校において「租税教室」を実施致しました。

“みんなで楽しく税金の大切さを学ぼう”をフレーズに、参加児童の皆さんと向き合って貴重な時間を過ごすことができました。青年部会員・女性部会員の皆様、大変お疲れ様でした。



6月7日(金) 栗小学校



6月18日(火) 寄居小学校



6月21日(金) 男衾小学校



7月3日(水) 折原小学校



7月5日(金) 市田小学校



寄居・男衾・折原各小学校6年生の参加児童の皆さんから熊谷法人会への心温まるお礼の言葉をいただきました。

思いの伝わる一人一人のメッセージに感謝感激です。その一部を掲載させていただきました。

「生きる」を創る。

Affac



法人会がん保険制度
法人会医療保険制度



アフラックは、1983年より

「法人会福利厚生制度」を受託しています。

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。
お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。
アフラックは、そのお手伝いをする存在であり続けます。

〈引受保険会社〉

アフラック 埼玉総合支社

法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

事務局日誌・お知らせ

今後の予定

月日	内 容	会 場
9月6日	三者懇談会	マロウドイン熊谷
6日	組織厚生合同委員会	マロウドイン熊谷
11日	エクセル活用 中級講座	オンライン
13日	決算期別説明会	さくらめいと
18日	決算期別説明会	さくらめいと
20日	エクセル活用 上級講座	オンライン
25日	相続・贈与研修会	さくらめいと
26日	女性部会 正副部会長会議	熊谷法人会事務局2階
10月3日	全国大会(鹿児島大会)	城山ホテル鹿児島
9日	新設法人説明会	さくらめいと
10日	熊谷支部 視察研修	東京方面
13日	おかべコスモス祭2024	岡部公民館駐車場
17日	深谷支部女性部会 視察研修	那須方面
29日	県外視察研修	日光方面
11月6日	決算期別説明会	さくらめいと
7日	年末調整セミナー	熊谷市立商工会館
8日	青年の集い(福井大会)	フュニックスプラザ
9日	深谷市産業祭	深谷市内中心市街地
10日	寄居ふるさとの祭典市	ふるさとの祭典市会場
13日	女性部会租税教室	熊谷 パークウイング
13日	特別講演会	熊谷 パークウイング
16日	熊谷市産業祭	熊谷スポーツ公園
16日	北葛ブロック サイエンスショー	本庄市民文化会館
21日	年末調整セミナー	さくらめいと
27日	正副部会長会議	寄居 喜楽
12月4日	青年部会 正副部会長会議	埼玉グランドホテル深谷
4日	青年部会 視察研修会	埼玉グランドホテル深谷
10日	女性部会 正副部会長会議	熊谷法人会事務局2階
10日	絵はがきコンクール審査会	熊谷法人会事務局2階
15日	寄居復興チャリティコンサート	寄居町民ホール
18日	臨時理事会	熊谷 パークウイング
2月5日	絵はがきコンクール表彰式	さくらめいと月のホール

《事務局職員のご紹介》

8月1日より事務局職員として、
新しく仲間となりました。

役員・会員の皆様のご指導、ご
協力を宜しくお願い申し上げます。



山口美奈子

【新入会員ご紹介】

新しい仲間です！ 宜しくお願い致します。

令和6年7月31日現在

支部名	法 人 名	所 在 地	業 種
熊谷	新 和 鏡 鏡 興	熊谷市庄谷田	造 工 事 業
熊谷	熊 M G ダイニング	熊谷市別府	飲 食 業
熊谷	熊-Mテック株式会社	熊谷市新堀	福 祉 事 業
熊谷	上 基 興	熊谷市上中条	中古機械卸売業

令和6年7月末会員状況報告

支部名	所管法人数	令和6年7月末日現在		会員数 前年未比 増減
		会員数	加入率(%)	
熊谷	2,989	1,154	38.6	-6
深谷	1,446	514	35.5	-12
寄居	506	236	46.6	0
妻沼	336	177	52.7	4
岡部	262	115	43.9	-1
川本	191	95	49.7	-1
花園	216	91	42.1	0
豊里	112	54	48.2	-1
合計	6,058	2,436	40.2	-17



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は

1971年に創設されました。

想いをつないで50年。

これからも会員のみなさまと共に歩み、

企業保障の大きな傘で

会員のみなさまをお守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

埼玉支社/
埼玉県さいたま市大宮区本町4丁目333-13(大宮ビル)4F
TEL 048-641-0307

AIG AIG損害保険株式会社

AIG支店 埼玉支店/
埼玉県さいたま市大宮区大門町3-54(富士火災大宮ビル)
TEL 048-641-4050

広 告

建築・土木資材の総合商社
 石山商工株式会社
 https://www.ishiyama-1.co.jp

〒366-0033 埼玉県深谷市南町2-1-18
 フリービル深谷センタービル5F
 TEL:048-528-1100 FAX:048-528-1102

（支店）
 群馬県前橋市4-2-27
 TEL:0284-520-4100

（大宮支店）〒331-8001 さいたま市大宮区南町1-1-10
 TEL:048-862-1000 FAX:048-862-1001

埼玉商工 埼玉商工は物産振興のパートナーです
 2000年11月 設立

～加盟団体～ 埼玉商工 株式会社 ミクスト

おかげさまで創業 100 周年を迎えました

100th
 since 1924

YOSHIMIGROUP

未来に羽ばたく地域産業プロデュース企業

SY 吉見グループ

▼公式HP

TERADA

彩の国ものづくりを応援するあらゆる機器の総合商社

株式会社 テラダ

〒366-0033 埼玉県深谷市国清寺616-5
 TEL 048-571-6165

●総合ビルメンテナンス ●警備業務
 ●マットモップレンタル ●ハウスクリーニング
 ●電気冷暖房設備 ●緑地管理
 ●給排水衛生設備 ●清掃資材販売

技術と信頼で奉仕する
 近代ビル管理株式会社

〒369-0213 埼玉県深谷市針ヶ谷767-3
 TEL 048-585-1588 FAX 048-585-5588

表沼の野菜 特産品販売 埼玉県深谷市葛和田916番地
 島田青果株式会社 TEL 048-588-0254
 http://www.shimada-seika.com/

自由青果株式会社へ
 野菜の産地直営販売

…基礎・外構・足場・解体工事…
 有限会社 大久保興業

埼玉県大里郡地蔵町電話971 TEL 048-581-1020
 FAX 048-581-9667

E-mail: info@ookubokougyou.co.jp
 URL: http://ookubokougyou.co.jp

～資源物リサイクルの回収・加工・販売の
 全工程を自社ネットワークで完結～
 永田紙業株式会社 <NR-G>

本社：深谷市長在家198/TEL 048-583-2141
 深谷：深谷市頓篠町1-15-3/TEL 048-570-2141
 深谷岡部：深谷市頓引98/TEL 048-551-2141
 本庄/群馬前橋/前橋中央/太田蕨塚/鎌倉/深谷岡部/大泉/
 嵐山/足利/熊谷/榎木/神戸 全15事業所

【関連企業】
 明成物流株式会社/物流機器レンタル株式会社
 /NR株式会社/ヤマト・インダストリー株式会社
 (ジャストダック上場 7886) 他2社

Natural Space GRIM

アウトドア空間で
 “自然”と仕事
 が上手に続く

●緑地管理
 ●アウトドア設備
 ●緑地管理
 ●イベント
 ●その他

雨天 OK
 NO 密空間

〒369-2241
 埼玉県深谷市頓篠
 3003
 TEL: 048-584-5530
 FAX: 048-584-5533

明日の未来社会を支えるテクノロジー
 自動車・建設機械・産業機械・農業機械・二輪車・OA機器

株式会社 飯野製作所

〒366-0062 埼玉県深谷市下手針1570
 TEL: 048-587-2819 FAX: 048-587-3717

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして
 企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し
 国と社会の繁栄に貢献する
 経営者の団体である。